

一般競争入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 3 年 9 月 2 4 日

多可赤十字病院

院長 西村 一男

1. 工事概要

- (1) 工 事 名 多可赤十字老人保健施設手洗い設置工事
- (2) 工事場所 多可赤十字老人保健施設
- (3) 工事内容 別途配布する設計図書のとおり
- (4) 工 期 令和 3 年 1 0 月 1 5 日～令和 3 年 1 2 月 1 7 日
- (5) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成 1 2 年法律第 1 0 4 号）に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

2. 競争入札参加資格

- (1) 競争入札に参加することができない者
 - ア 当該契約を締結する能力を有しない者
 - イ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - ウ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 32 条第 1 項各号に掲げる者
 - エ 次の各号の一に該当する事実があった後 2 年を経過しない者
 - (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - (イ) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (エ) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - (オ) 正当な理由がなく、契約を履行しなかった者
 - (カ) 競争に参加する者に必要な資格の審査に当たり、虚偽の申請をした者
 - (キ) 前各号の規定により一般競争に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履

行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

- (2) 日本赤十字社兵庫県支部又は多可赤十字病院において、建設工事の「502 建築一般」でD等級以上の競争入札参加資格の認定を受けている単体の企業であること。
- (3) 本件一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は兵庫県内で行われる営繕工事の不正行為等に基づき、兵庫県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、兵庫県及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。
- (4) 本工事に係る設計・監理業務の受託者である株式会社内藤設計と資本若しくは人事面において、次の条件で関連がある者でないこと。
- ア 当該受託者の発行済株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている者。
- イ 代表権を有する役員が当該受託者の代表権を有する役員を兼ねている者。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者でないこと。
- (6) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、公共工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3. 入札手続等

(1) 担当部局

所在地：〒679-1114

施設名：多可赤十字病院

担当者：会計課 田中 貴大

TEL：0795-32-3350 内線416

FAX：0795-32-0652

(2) 入札説明書配付期間及び場所

期 間：令和3年 9月24日（金）～令和3年10月4日（月）

土曜、日曜及び祝日を除く 9時00分～16時00分

場 所：上記3(1)に同じ。

(3) 本工事にかかる一般競争入札参加資格確認申請書の提出期間及び場所

期 間：令和3年 9月24日（月）～令和3年10月12日（火）

土曜、日曜及び祝日を除く 9時00分～16時00分

場 所：上記3（1）に同じ。

（4）入札及び開札の日時及び場所

日 時：令和3年10月14日（木）14時00分から

場 所：〒679-1114

兵庫県多可郡多可町中区岸上280番地

多可赤十字病院 4階会議室

4. その他

（1）入札保証金 免除とする。

（2）契約履行保証 免除とする。

（3）火災保険付保の要否 要。

（4）入札の無効

本公告の示した競争入札参加資格のない者の入札、資格確認申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

（5）落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

（6）配置予定技術者の確認

配置予定の技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

（7）手続における交渉の有無 無。

（8）契約書作成の要否 要。

（9）当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により

締結する予定の有無 無。

（10）関連情報を入手するための照会窓口 上記3（1）に同じ。

（11）競争入札参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2（2）に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者は上記3（3）により本件競争入札参加資格確認申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に、上記2（2）に掲げる競争入札参加資格審査の認定を受け、かつ本工事に係る一般競争入札参加資格の確認を受けていなければならない。

（12）本件競争入札参加資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すこと

がある。

(13) 詳細は入札説明書による。